

文化祭・合唱コンクールが終わりました ～すばらしい歌声でした～

11月2日（火）に文化祭・合唱コンクールが開催されました。当日は無観客でしたが、保護者の皆様には YouTube による配信をお楽しみいただけたでしょうか。

合唱コンクールでは、この日のためにどの学級も音楽の授業はもちろんのこと、朝練習、放課後の練習を一生懸命に取り組んできました。残念ながら9月はオンライン学習が中心となったために音楽の授業が欠け、例年より短い準備期間となってしまいました。また、マスク着用のために歌いづらかったと思います。それでも、それぞれの学級が一丸となり、心のこもった素晴らしい合唱となったと思います。生徒の皆さん、よく頑張った！



合唱コンクール結果

	金賞	銀賞
1年生	1組	2組
2年生	3組	2組
3年生	6組	5組

なお、金賞を受賞した3年6組は、11月12日に四日市市文化会館で開催される三泗音楽会に大池中学校代表として参加します。

学校公開・PTA 親子人権講演会 11月6日(土)

当日はたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございます。また、4限目には昨年度中止になった PTA 親子人権講演会も開催できました。

PTA 親子人権講演会では、吉本興業の“なごや吉本”より、お笑いコンビ“オレンジ”の田中哲也さんにご講演いただきました。

まずは、タオルを使った“納豆体操”で心と体をほぐしてもらい、その後、四日市市内の中学校に在学していた頃からひどいじめにあっていた経験を話されました。そして、

「いじめの加害者にも被害者にもなってはいけない。」

「今、悩んでいる人は助けを求めてほしい。きっと助けてくれる人がいる。」

「生きていることが大前提。苦しいこともあるが、必ず楽しいこともある。」

「夢を追いかけてほしい。何であってもいい。ダメだったら次に行けばいい。」

などのメッセージをいただきました。



【裏面もご覧ください】

三泗中学校駅伝競走大会

11月4日(木)

この大会は三泗地区の各公立・私立中学校から学校代表が集まり、女子の部は5区間(10.8km)、男子の部は6区間(18.16km)で競います。昨年はコロナ禍にあって中止となりましたが、今年は四日市市中央陸上競技場トリムコースでありました。

本校は陸上部がないため、全校生徒からの募集でメンバーを集め、一時的に駅伝部を開設します。今年は、男子14名、女子10名の生徒たちが自ら名乗りを上げ、10月から練習を重ね、6位入賞・県大会出場を目標に頑張ってきました。

【女子の部】

1区は大江葉采選手(3年)です。1区はどの学校もエースを揃える中、力強い走りをみせて15位でタスキをつなぎます。2区は諸岡美愛選手(3年)です。膝の調子が悪いものの気合の走りで順位を2つ上げ、13位で3区につなぎました。3区の土門莉依亜選手(3年)も中間の要(かなめ)としての役割をしっかりと果たし、さらに順位を1つ上げ、12位でタスキを4区へ。4区の生川佐希選手(2年)は唯一の2年生です。後ろからの追い上げのプレッシャーがある中、順位を保ったまま5区アンカーにタスキをつなぎます。5区は日沖綾花選手(3年)です。どの学校もアンカーに力のある選手を揃える中、渾身の力走でさらに順位を1つ上げ、11位でゴール! 6位入賞には届かなかったものの、みんなよく頑張りました!

【男子の部】

1区は中川昂大選手(3年)、2年前に1年生ながら1区を任された本校のエースです。どの学校も1区にエースを揃える中、16位でタスキをつなぎます。2区は尾崎 巧選手(1年)です。唯一の1年生ですが、混戦の中、よく順位を保ち、16位で3区へ。3区は小原康之亮選手(3年)、区間6位の見事な走りで、順位を5つも上げ、11位で4区につなぎます。4区の市川晴翔選手(3年)も区間5位という渾身の走りで、さらに順位を1つ上げ、10位で5区へ。5区の清岡汰一選手(2年)は混戦の中、順位を2つ下げましたが2年生ながらよく頑張りました。アンカー6区の山田昊永選手(3年)にタスキをつないだときの順位は12位、入賞順位の6位までの差はこの時点で31秒です。ここから怒涛(どとう)の追い上げで4人抜き、8位でゴール。6位入賞までわずか11秒届かず! 惜しかった!! しかし、山田選手の区間4位の力走は見事でした。

当日選手として出場した人、また、会場で選手のサポート役をしっかりとってくれた補欠選手たち、さらに、人数制限のため残念ながら会場に行けなかった他の駅伝部員たち。皆、強い意志を持って約1か月間練習してきました。練習は厳しかったと思いますが、あえて辛いことをやり続けた駅伝部員たちに大きな拍手を送りたいと思います。

